

臼杵市地球温暖化対策実行計画 (令和7年度実績)

臼杵市では「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、「臼杵市地球温暖化対策実行計画（第4期計画）～臼杵市役所温室効果ガス排出削減計画～」を策定し、市の事務・事業に伴って排出される温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

令和12年度までに二酸化炭素の総排出量を、基準年度である平成25年度比で、約50%削減することを目指しています。

《令和7年度実績報告》

令和7年度の温室効果ガス排出量は、6,887t-CO₂となり、基準である平成25年度実績と比較して8.1%増という結果となりました。

基準年度比での増加要因は、新たな公共施設の稼働（のつてらす、パークゴルフ場など）、酷暑による電力需要の増加や電力構成の変化（化石燃料由来の増加）、施設の老朽化に伴う負荷の増加、省エネ設備導入による削減効果の鈍化などが考えられます。

継続的に計画に基づいた取組を実践していくとともに、省エネ効果の高い空調、照明、OA機器の導入を進め、再エネ由来電力の採用を進めていく必要があります。

項 目	H25年度 (基準年度)	R7年度 実 績	増減量(H25年度比)
			増減率(H25年度比)
温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	6,373	6,887	514
			8.1%
電 気	5,627	6,393	766
上段:排出量(t-CO ₂) 下段:使用量(kwh)	9,194,438	11,906,701	29.5%
施設冷暖房用等燃料 (ガス・灯油・A重油)	501	323	▲178
上段:排出量(t-CO ₂) 下段:①ガス使用量(m ³) ②灯油・A重油使用量(ℓ)	① 9,350 ② 177,696	① 8,235 ② 120,364	▲35.5%
自動車等燃料 (ガソリン・軽油)	246	171	▲75
上段:排出量(t-CO ₂) 下段:使用量(ℓ)	102,158	71,442	▲30.5%

温室効果ガス排出量構成比

